

成蹊大学様 らくらく授業支援 簡易マニュアル (先生用)

チエル 株式会社

2020年6月

らくらく授業支援とは

らくらく授業支援とは、教卓の教員PC(もしくは教員用貸出PC)と学生 用貸出PCを接続して授業運営を行いやすくするための仕組みです。 らくらく授業支援では以下の機能が利用できます。

<出席>

教員PCから出席を取ることができます。

<画面共有>

教員PCの画面で、学生PCの画面をモニタリングしたり、複数の学生の画面を比較したり、 プロジェクタに投影して発表させたりすることができます。 教員PCの画面を学生PCに配信することもできます。

<ファイル配布・回収・提出>

教員PCから学生PCにファイルを配布したり、学生PCから教員PCにファイルを回収したり、 提出させたりすることができます。

<ノート>

手書きや作図、文字入力ができるデジタルノートがあります。

<グループ学習>

<u> グループを作成して</u>デジタルノートで共同作業ができます。

<アンケート・小テスト>

即興でアンケートを取ったり、事前に作成した小テストを行うことができます。



教員: らくらく授業支援を起動する

- 1. らくらくを起動します。
- 2. ユーザーID「teacher」と入力してログインをクリックします。
- 3. らくらくツールバーが起動します。



教員:授業を開始する

- 1. [授業開始]をクリックします。
- 2. クラスから該当する時限を選択します。
- 3. [開始]をクリックすると授業が開始されます。



教員:授業準備完了

- 1. 学生PCが接続されると「座席」メニューに接続された学生の人数が表示されます。
- 2. 教員PCで [座席] を実行すると接続された学生PCの画面と名前/学籍番号の情報が 表示されます。

授業開始 1号館212教室 [1/1]	
	→ y-ル 座席
	フリンター制御 () () () () () () () () () () () () ()
	メッセージ送信
	717540566 7755415-
	2011年1月11日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日
	自動抽選
	一齐印刷 教員 1時限
※回開始 フリーレイアウト グループワーク 画面の確認	
	印刷 縮小 拡大 在籍者全員 端末表示 並の順 番号昇順 アプリ終了

教員:授業を終了する 学生:授業を退出する









ノートや写真データ、画像な どのファイルをフォルダーに 分けて管理します。 課題などの配布や回収、提出 をが行えます。



ノートを開きます。図や文字 を書き込んだり、図形や音 声・動画を貼ったりすること ができます。教員は提示用の 教材として、学習者は考えや 調べたことをまとめるツール として使うことができます。 ※専用のファイル形式

座席(教員のみ)



授業を選択しているときに表 示されます。 「フリーレイアウト」を利用 できます。 出席や画面受信および各種 ツールを利用できます。



CHleru

バッテリーの充電状態を表します。 充電状態は6 段階で表示され、イナズマ マークが付いている場合は充電中を示し、 クリーム色の場合は状態不明を示します。



9



ツール画面を表示し、「タイマー」
 「デスクトップ操作」「メッセージ
 送信」「プログラム起動」「小テス
 ト」を利用できます。

アプリ

よく利用するアプリケーションを登録 し、すぐに起動できるようにします。

カメラ

その場で簡単にカメラを起動して撮影 できます。撮影した写真データは、 ロッカーの「マイファイル」→「写 真」フォルダーに自動で保存されます。



教員:ロッカーの画面(フォルダの種類)

CHleru

マイファイル

自分のファイルの保存場所です。 回収ファイルには授業中に回収した学 生のファイルが「日付_授業開始_時 限」フォルダーに保存されます。 提出ファイルには授業中に学生が提出 したファイルが「日付_授業開始_時 限」フォルダーに保存されます。 写真にはカメラツールで撮影した写真 が保存されます。

授業ファイル

授業で利用するファイルを保存してお くことができます。

最近使ったファイル

システムで最近使用したファイルを表示します。

素材集

大学全体で共通利用する素材(png ファイル)を管理できます。 素材はノートの背景などに利用できま す。















- 1. [座席]をクリックして座席画面を表示させます。
- 2. 出席をとりたいタイミングで [出席保存] をクリックします。 日付と時間のファイル名がついた出席結果ファイル (CSV形式) が保存されます。

※遅刻や途中退席者を確認する場合は、授業中に2回出席を取り比較します。





【プロパティ情報】※項目欄の番号はカラム番号

項目	記載	項目	記載
(1)ID	(接続の順に連番)	(4)NAME	学習者名に入力した名前
(2)HOST	学生PCのIPアドレス	5ATTENDDATE	学生が出席ボタンを押した日時
③NUMBER	学籍番号欄に入力した番号 * 数値のみ有効 * アルファベットを入力すると 0になる	6 STATUS	(常にattendance)
		Эмемо	(未使用)

教員:操作ロック

1. 座席画面で [▶] をクリックし座席ツール - ツール メニュー表示させます。 0 2 1 2. [操作ロック]をクリックします。 操作ロック 常源管理 3. 学生PCの画面とキーボード、マウスがロック Web禁止 されます。 プリンター制御 1-1 メッセージ送信 受業開始 1号館211教室 · + × 0 全て в グループ管理 プログラム記動 e 山田 たろう(1111 アナライザー 小テスト 1 早押しクイズ 自動抽選 3 ちゅうもく! ဓ
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 2007 Film E. 一斉印刷 巡回開始 フリーレイアウト グループワーク 画面の確認 悉号团顺

教員:教員画面を見せる

- 1. [ツール] をクリックします。
- 2. [デスクトップ操作]をクリックします。
- 3. [画面配信] をクリックします。
- 4. 学生画面に教員画面が配信されます。









CHleru



ペン操作

[ペン] [透明ペン] [図形] の選択を解除し、PC操作に切り替えます。

ペン

選択中の色の線を、フリーハンドで描画します。

透明ペン

選択中の色の半透明の線(背後が透けて見える)を、フリーハンドで描画します。

色

描画の色(黒・赤・青・ほか)を選択します。 [青]を再度タップすると、[黄] [緑] [白]に変わります。

消しゴム

[ペン] [透明ペン] で描画した線を消します。 ※ 図形は消えません。

全て削除

描画を全て削除します。

図形

図形の種類(直線・丸・三角・四角)を選択し、選択中の色で 描画します。

切り取り

対角で指定した画面の一部を切り取り、画像ビューア―で表示 します。拡大表示できます。

スポットライト

画面の一部を強調表示します。

画面配信

学生に教員の画面が表示されます。描き込みしている様子がリ アルタイムで学習者タブレットに表示されます。

一次停止 ※画面配信中のみ表示

画面配信を一次停止状態にできます。解除すると再開します。

画面保存

教員のデスクトップ画面を画像として保存できます。

印刷

教員のデスクトップ画面が印刷できます。印刷プレビュー画面 を表示し、印刷します。

教員:学生の画面を見る

CHleru

1. 座席画面で確認したい学生の画面をクリックします。



教員:学生の画面を見る(補足機能) CHIeru

別名保存



ペン 透明ペン

拡大·縮小

画面保存

印刷

学生のデスクトップ画面を画像として保存できます。

印刷

学生のデスクトップ画面が印刷できます。印刷プレビュー画面 を表示し、印刷します。

ノートに貼付

学生のデスクトップ画面を教員のノートに貼り付けます。

元に戻す

直前の操作をキャンセルします。

移動

画面を拡大表示し、一部分だけ見えている場合、見たい部分 に移動します。

拡大縮小

画面を拡大・縮小します。



ペン

選択中の色の線を、フリーハンドで描画します。

透明ペン

選択中の色の半透明の線(背後が透けて見える)を、フリーハンドで描画します。

色

描画の色(黒・赤・青・ほか)を選択します。 [青]を再度タップすると、[黄] [緑] [白]に変わります。

線種

クリックすると線の太さが大・中・小で選択できます。

消しゴム

[ペン] [透明ペン] で描画した線を消します。 ※ 図形は消えません。

画面消去

描画に描画した図形などを全て消去します。

図形

図形の種類(直線・丸・三角・四角)を選択し、選択中の色で 描画します。

文字

指定した領域に、選択中の色の文字を書き込みます。

画面消去

教員:発表者を自動抽選する

- 1.座席画面で [▶] をクリックし
 座席ツールメニュー表示させます。
- 2. [自動抽選]をクリックします。
- 3. [抽選開始] をクリックし抽選を 開始します。
- 4. [停止] すると、授業に参加され ている学生から1名抽選されます。

🚊 🤮 🔮 🛕 🛄 🛕 🗄

5. 学生の画面には指名された旨 のメッセージが表示されます。

< + ×

10.5月1日 フリーレイアウト グループワーク 高振り通信



CHleru





先生から指名されました!

5

閉じる



教員:資料/課題を配布する

- 1. [ロッカー] をクリックします。
- 2. 配布したいファイルを [マイファイル] にドラッグ&ドロップします。
- 3. 配布したいファイルを選択します。
- 4. [配布] をクリックします。
- 5. 配布する場所を指定して [OK] をクリックすると配布されます。
- 6. 配布した学生の一覧が表示されます。
- 7.学生画面には「教員からファイルが配布されました」という メッセージが表示されます。

※遅刻者が授業に出席しても、





	ファイル配布		×
	ファイルを配布します。よろしいです ※配布ファイルは上書きされます。	か?	
	_ 配布先		
	● 学習者のマイファイルへ配在		
	○ 別の場所へ配布		
-			
5	□ 配布後に実行する。		
		ок	キャンセル
			_
	個人別状況		□ ×
	2月9日 - jinbun141-10.pdf		
	□ 番号 学習者名	配布状况 回収	2状況
6	□ 1111 山田 たろう	完了 朱	αlux
	 全員を表示 未配布のみ 	回収のみ	
		再起布	閉じる
	先生からのメッセージ		×
7	C:¥Users¥kenya¥Deskto に先生からファイルが配布さ	p¥jinbun141-10.pd れました。	df
		閉じる	

教員:資料/課題を回収

- 1. [ロッカー]をクリックします。
- 2. [回収] をクリックします。
- 3. 配布したファイルの一覧から回収し たいファイルを指定します。
- 4. [回収] をクリックします。

ロッカー

5. 回収結果の一覧が表示されます。

※自動で上書き保存されないため、回収前に 必ず学生に上書き保存をするように伝えてください

	ファー	ル回収					x
		はするファイルを選択してください。					
5		〕ファイル名		配布日付	配布人数	回収人数	^
		jinbun141-10.pdf		2月9日	1/1	0/1	
	77.	(ル回収の保存先					~
	71	ファイル > 回収ファイル > 2月9日_授業開始_1号館211教室	4				
		個人別状況	(回収	削除	閉じる	5



教員:授業で利用したファイルの持ち帰り

- 1. [ロッカー] をクリックします。
- 2. 持ち帰りたいファイルが保存されているフォルダ選択します。
- 3. [フォルダーを開く] をクリックします。
- 4.ファイルが保存されているフォルダーが表示されるのでUSBなどに保存します。

フォルダの場所は以下の通りです。 マイファイル:H:¥Documents¥Rakuraku¥MyFile 授業ファイル:H:¥Documents¥Rakuraku¥Jugyou





教員:アナライザーを起動する

ツール

またのかり

で Web禁止

1

メッセージ送信

00

プログラム記動

2

0

常源管理

- 1. 座席画面で [▶] をクリックし座席 ツールメニュー表示させます。
- 2. [アナライザー]をクリックします。
- 3. アナライザーが起動します。
- ※設定では以下の項目を変更できます。
 ・制限時間の既定値(30秒)
 ・+-ボタンの増減値(10秒)
 ・STOP時に回答グラフを自動で表示(表示しない)
- ・学習者にも回答グラフを自動で表示(表示しない)
- アナライザー画面終了時、自動でCSV保存(保存する)
 (保存先=(ドキュメント)¥CHIeru Analyzer Results)
 ※かっこ内は既定値





	10. 問題: 1	
3	制限時間	回答率
	► START = 00:30 ♣	0/40 0%
	多肢選択問題 正誤問題 記述問題	
	正答:	
	ABCD	- +
	◎ 文字 ◎ 数字	
*	設定 成績を表示・保存する	 閉じる

教員:アナライザーの問題種類と設定

多肢選択問題

【教員側】

11111111111111111111111111111111111111	
制限時間	回答率
▶ START = 00:30 崇	0/40 0%
多肢選択問題 正誤問題 記述問題	
正答:	
ABCD	- +
● 文字 ◎ 数字	
 回答グラフ ▲ 回答者リスト 	
設定 成績を表示・保存する	閉じる

- ・選択肢は2~6個([+] [-] ボタンで増減) ・単一正解
- ・ボタン表記はアルファベット(A~F)または 数字(1~6)を指定可

【学生側】



正誤問題

【教員側】



・ボタン表記は「Y/N」「✔/×」「○/×」 を指定可

CHleru

記述問題

【教員側】

1. 問題: 1		
	制限時間	回答率
► START	😑 00:30 🍦	0/40 0%
多肢選択問題 正誤問題	記述問題	
正答:		
		A
		-
◎ 自動で採点する	■ 大文字・小文字を区別する	
■ 回答グラフ	2 回答者リスト	
	成績を表示・保存する	MU3

- ・正答と「自動で採点する」を指定すると 正誤判定可
- ・自動で採点する場合、大文字・小文字 を区別するか否かを指定可

【学生側】



【学生側】

1. 問題: 1	
制限時間 00:24	回答未送信
I	
	*
	変更送信

教員:アナライザーを実行する

- 1. 問題種類, 正答, 制限時間を指定し、 [START] ボタンをクリック
 - ⇒ [START] ボタンが [STOP] ボタンに変わり、制限時間のカウントダウンが始まります。 「回答率」には出席者数と回答者数、回答した割合(%)が表示されます。 同時に、学習者側にアナライザー回答画面が表示され、学習者の回答を受け付けます。

※ 正答は、問題実行前ではなく、回答受け付けを締め切った後に指定することもできます。 ※ 制限時間は、問題実行中でも [+] [-] ボタンで変更することができます。

- 2. 制限時間前に回答受け付けを締め切るには [STOP] ボタンをクリック ⇒回答を締め切り、手順1. の画面にもどります。
- 3. [回答グラフ] [回答者リスト] ボタンをクリック
 - ⇒ 選択肢ごとの回答者数の棒グラフ(記述問題の場合、回答/未回答数)、学習者ごとの回答内容の一覧を表示します。(回答受け付け中も表示できます。) [学習者に表示する]をクリックすると、同じ内容を学習者に表示します。
- 4. アナライザーを終了するには [閉じる] (または [×]) ボタンをクリック
 - ⇒アナライザー画面や「回答グラフ」「回答者リスト」を閉じ、開始から終了までの結果をCSV ファイルに出力します。

[学習者に表示する]ボタン

(ドキュメント)¥CHIeru Analyzer Results ¥(日付) ¥AnalyzerResults_YYYYMMDD_hhmmss.csv





教員:小テストの問題作成

- 1. テストコンソールを起動します。
- [新規作成]をクリックして QuizEditterを起動します。
- 3.小テストの情報を入力します。
 ・テスト名
 ・合計点
 - ・制限時間 ・ページ数
- 4. 問題形式を選択し問題を作成 します。
- 設問を追加するには、[問題の追加]ボタンをクリックします。
 手順4~5を繰り返し、必要な数の設問を作成します。
- 設問の順番を見直します。
 【▼】 【▲】ボタンをクリッ クして順番を入れ替えるこ とができます。
- 7. 小テストを保存します。
- 8. [マイテスト] 上で右クリッ クし、「最新の情報に更新」 をクリックすると、新規作成 した小テストがリストに表示 されます。





教員:小テストの問題形式

CHleru

単位選択問題

選択肢の中から1つの正答を選ぶ問題形式です。



問題文、選択肢を入力し、正答(1 つ)をクリックします。 [+] [-] ボタンで選択肢の数を増減できます(2~6 個)。 選択肢の前につける文字を「文字(アルファベット)」「数字」 から選択できます。

複数選択問題

選択肢の中から複数の正答を選ぶ問題形式です。

問題形式:	複数選択	配点:	
問題:			
•			
選択肢:	A.		
	_В.		
	C.		
	D.		
	+ ● ● 文字 ○ 数字		62

問題文、選択肢を入力し、正答(1 つ)をクリックします。 [+] [-] ボタンで選択肢の数を増減できます(2~6 個)。 選択肢の前につける文字を「文字(アルファベット)」「数字」 から選択できます。

各問題形式とも、静止画を貼ったりURL リンクを張ったりすることができます。 各設問で、 - をクリックすると、静止画を指定できます。

をクリックすると、URL を指定できます。

教員:小テストの問題形式

入力問題

正答を入力して答える問題形式です。

問題形式:	አታ		~	配点:	
問題:					
•					<u>dens</u>
正答:					
	+ -	□大文字・小文字を区別す	5		62

問題文、正答を入力します。

[+] [-] ボタンで正答を入力する欄の数を増減し(1~6 個)、 正答の候補を複数指定することができます。複数の正答を指定し た場合、学習者がそのいずれかを解答すると正解と判定されます。 大文字・小文字を区別して正誤判定するかどうかを指定できます。

全角/半角は区別せずに正誤判定します。

解答文字列の前後に含まれる空白文字(スペース,タブ,改行) や、文字列内に含まれる連続した空白文字を無視して正誤判定し たい場合、小テストを実行する前に[設定]ボタンをクリックし、 設定します。(→POO)

正誤問題

「はい/いいえ」または「正/誤」で答える問 題形式です。

CHleru

問題形式:	正課	
問題:		
_		2
•		
選択肢:		
	Onny I	
	●はい/いいえ ○正/誤	69

問題文を入力し、正答をクリックします。 選択肢の表示は「はい/いいえ」「正/誤」から選択できます。

エッセイ問題

入力して解答する問題形式です。

問題形式:	エッセイ	配点:	
問題:			
			<u></u>
	1		63

問題文を入力します。

配点を指定した場合、学習者が解答するとその配点が与えられます。

教員:小テスト実行時の設定

- 1. 「テストコンソール」画面で [設定] ボタンを クリックします。
- 2. 各項目を確認、変更し、 [保存] ボタンを クリックします。



テスト設定	^
制限時間	
既定値 0 時間 0 分	
番号・学習者名	
○ テスト開始時に学習者に番号・名前を入力させる	
● 出席の番号・名前を使用する	
テストの表示	
□ フルスクリーンで表示する	
二学習者ごとに問題の順番をシャッフルする	
テストのページ数: 1	
採点オプション	
✓ 入力問題の大文字、小文字を区別する	
✓ 入力問題の前後スペースを区別する	
テスト結果の表示	
● 表示しない	
○ 得点を表示する	
子曾者に止解を表示する	
答案提出後の画面表示	
○ 答案提出後にテスト結果を表示する	
● テスト終了後にテスト結果を表示する	
□ テスト終了まで以下のメッセージを表示する	
	*
	~

項目	設定	内容				
制限時間	既定値(時間,分)	小テストに制限時間を設定していない場合の制限時間 を指定します。				
	+ - ボタンの増減 (時間,分)	小テスト実行中、[+] [-] ボタンで制限時間を延長, 短縮することができます。ボタンを1クリックしたとき の増減値を指定します。				
番号・学習者名	結果に表示・保存する ・テスト開始時に学習 ・出席の番号・名前を	5番号・名前を次の2つから指定します。 習者に番号・名前を入力させる 5使用する				
テストの表示	フルスクリーンで表 示する	チェックありの場合: 小テストが全画面表示となり、他のアプリケーション に切り替えることができません。 チェックなしの場合: 小テストはウィンドウ画面表示となり、大きさや位置 を変更できるほか、他アプリケーションを表示するこ ともできます。				
	学習者ごとの問題の 順番をシャッフルす る	チェックありの場合: 同じページの中で、学習者によって設問の順番を変え て表示します。 チェックなしの場合: 先生が作成した順番で設問を表示します。				
採点オプション	入力問題の大文字、 小文字を区別する	チェックありの場合: 入力問題で、大文字・小文字を区別して正誤判定します。 チェックなしの場合: 入力問題で、大文字・小文字は区別せずに正誤判定します。				
	入力問題の前後ス ペースを区別する	チェックありの場合: 入力問題で、学習者の解答および正答文字列前後に入 力された空白文字もそのまま正誤判定します。 チェックなしの場合: 入力問題で、学習者の解答および正答文字列前後の空 白文字を削除して正誤判定します。				
テスト結果の 表示	 小テスト終了後、学習 ・表示しない ・得点を表示する: ・採点結果の詳細を表示するか 	者に結果を表示するかどうかを次の3つから指定します。 時点のみ表示します。 ^{表示する:} 得点と、設問ごとの正誤を表示します。 いどうかを選択します。				
答案提出後の 画面表示	 小テスト終了前に学習者が答案提出した場合、テスト結果を表示する を次の2つから指定します。「テスト結果の表示」については、前項準じます。 ・答案提出後にテスト結果を表示する ・テスト終了後にテスト結果を表示する 					
	テスト終了まで以下 のメッセージを表示 する	チェックありの場合: 学習者が答案提出してから小テスト終了まで、表示 するメッセージを指定できます。 チェックなしの場合: 学習者が答案提出後、特に何も表示しません。				

教員:小テストの実行

<u>.</u>

小テスト

- 1. 座席ツールメニューで [小テスト] ボタンをクリックします。
- 2. テストコンソールの [追加] をクリックしUSBなどに保存してある小テストを読み込みます。
- 3. テスト名の一覧から実行する小テストを選択します。
- 4. 制限時間を確認し、 [開始] ボタンをクリックします。 「結果レポート」 が追加されます。
- 5. 制限時間になるか、教員が [停止] ボタンをクリックすると、小テストを終了します。



教員:小テストへの回答(学生の操作)

1. 教員が小テストを実行すると学生の画面に小テストが表示されます。

- CHleru
- 回答の入力がおわったら [答案を提出する] をクリックします。
 小テストを終了するか、回答を提出して小テストを継続するかを選択します。
 小テストは制限時間が来るか、教員が小テストを終了すると自動的に回答が送信されて小テストが 終了します。

1	番号: 学習者名:山田 たろう 制限時間 00:00:00	テスト名: Lesson 8 合計点: 5	^
	ページ < 戻る 1/1 次へ >	1. 空所に語を入れ、文を完成してみましょう。 (配点:1) We need a person sings well.	
	問題番号 1 2 3 4 5	2. The book is on the table is mine. (配点:1)	
		3. The girl talked to you yesterday is my sister. (配点:1)	
		 4. I like sports such baseball and soccer. (配点:1) (私は野球やサッカーのようなスポーツが好きです。) 	
2	茶業を提出する	5 example, we can't use our hands in soccer. (配点:1) (例えば、サッカーでは手を使うことはできません。)	
			~

教員:小テストの採点結果の表示

- 1. 「テストコンソール」画面の一覧で、実行した小テストの下に表示される「結果レポート」を 選択します。
- 2. [結果表示] ボタンをクリックします。
- 3. 学習者タブレットに小テストの結果が表示されます。



教員:グループを分ける

- 1. [座席] をクリックします。
- 2. 座席画面でグループを追加する [+] ボタ ンをクリックします。
- 学習者サムネイルをクリックして選択し、ド ラッグしてグループタブにドロップします。
- 4. グループ分け後、リーダーにしたい学生を1名 選択します。

・フリーレイアウト表示の「グルーピング」を実行する

[リーダー] ボタンをクリックします。
 リーダーには☆印がつきます。

・アナライザーの回答結果でグループを分ける

その他のグループ分けの方法



4

・限目 社会 [5/36]



5





+ ×





CHleru

1. 座席画面で [グループワーク] をクリックします。





- 1. ツールメニューで [タイマー] ボタンをクリックする。
- 2. 「アラーム」「タイマー」「ストップウォッチ」の3 種類から選択する。
- 3. 終了時刻(または時間)、オプション(全画面表示/終了時に音を鳴らす /ラスト1 分に数字の色を変える)を設定し、 [開始] ボタンをクリック します。







教員/学生:ロッカーの画面(フォルダの種類)

CHleru

マイファイル

自分のファイルの保存場所です。 回収ファイルには授業中に回収した学生の ファイルが「日付_授業開始_教室」フォル ダーに保存されます。 提出ファイルには授業中に学生が提出した ファイルが「日付_授業開始_教室」フォル ダーに保存されます。 写真にはカメラツールで撮影した写真が保 存されます。

授業ファイル

授業で利用するファイルを保存しておくこ とができます。

最近使ったファイル

システムで最近使用したファイルを表示します。

素材集

大学全体で共通利用する素材(pngファイル)を管理できます。 素材はノートの背景などに利用できます。



教員/学生:ロッカーの画面



教員/学生:ロッカーの画面

●フォルダー管理・フォルダー操作



選択中のフォルダーに 新たにフォルダーを追 加します。



選択中のフォルダーの 名称を変更します。



選択中のフォルダーを 削除します。配下の フォルダー、ファイル も全て削除します。



フォルダーー覧表示を 最新に更新します。

更新



選択しているフォル ダーをWindows エク スプローラーで開きま す。



選択中のフォルダーに **1** 新たにフォルダーを追 加します。 追加し

> 選択中のファイルを別 のフォルダーに移動し ます。

1

移動

712-

削除。

選択中のファイルを別 のフォルダーにコピー します。

選択中のファイルの名 称を変更します。 名称変更

> 選択中のファイルを削 除します。

CHleru



ノートの場合: ノート を開きます。 録画の場合:録画プレ イヤーを開きます。 画像の場合:画像 ビューアーを開きます。 動画/音声の場合:プ レイヤーを開きます。 その他の場合:既定の プログラムを開きます。







敎員 /	/学生 : ノー	トの画	面				C	HI	sr	'U
新規	現在表示中のノートを 自動保存し、新しい ノートを開きます。	プレゼンテーション	教員が現在表示して るページを、全画面 学習者に表示します	い で 。 7	します。 ほうして送る	表示している内 生ノートの背景 コピーします。	容を学 として	- 新U 新U	ノいペー: ノます。	ジを追
二 開く	ノートファイル (*.dnf)を選択して 開きます。	最画	ノートページへの書 込み・編集を録画し イク音声を録音しま	き マ す。 そ	のまま送る	表示しているページ 学生が表示してい ページの次のページの次のページの次のページの次のページの次のページののよう	ージを、 いる ージに			
月 別名保存	現在編集中のノートを 保存します。 (*.dnf)	ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	ノートを1ページづ 全画面で表示します		一 元に戻す	直前の操作をキ ルします。	ャンセ			
-ジ保存	現在編集中のページを 保存します。 (*.dnf)	複製	選択しているページ 複製し、ページを追 します。	を 加	移動	ノート画面を拡 し、一部分だけ いる場合、見た に移動します。	大表示 見えて い部分	日動調整	1 オリジナル]
(二) 印刷	「印刷プレビュー」画 面が表示され、項目を 指定してノート画面を 印刷します。	削除	選択しているページ 削除します。	を 1	です。 拡大・縮小	ノート画面を拡 小します。	大・縮	- 編小	合 拡大	
~>	選択中の色・太さの線 を、フリーハンドで描 画します。	選 透 団ペン ン	択中の色・太さの半 明の線を、フリーハ ドで描画します。			描画の色 を選択し ます。	+	描画の太 す。タッ [小] に	、さを選抜 ップする こ変わりま	そしま [大] Eす。
ノ 消しゴム	[ペン] [透明ペン] で描画した線を消しま す。	 ノー てい 画面消去 景を 	ト画面に表示され る描画・画像・背 全て消去します。	日期	図形の種 選択中の 画します	類を選択し、 色・太さで描 。		指定した 中の色の みます。	領域に、 文字を書	選択 き込
愛 切り取り	画像や背景の一部分を 範囲選択して切り出し ます。	その たも して ^{カメラ} ます	場でカメラ撮影し のを画像や背景と ノートに貼り付け 。	三 画像	画像デー 貼り付け	タをノートに ます。	首都 背景	画像デー 背景とし す。	タをノー て貼り付	- トの けま









上記項目で「並び順」または「リスト」を選択している場合、学習者の表示順序を次の5種類から選びます。





操作ロック 学習者の操作を一時的に禁止します。

Web禁止 学習者のWeb アクセスを一時的に禁止します。

プリンター制御 学習者の印刷を一時的に禁止します。

メッセージ送信 学習者に教員からのメッセージを表示します。

プログラム起動 学習者のプログラムを一斉に起動します。

アナライザー 選択して答える問題や入力して答える問題を実 行し、その場で結果を集計します。

小テスト あらかじめテスト用紙を用意し、開始・停止を 指定して実行します。その場で採点し、結果を フィードバック・保存します。

早押しクイズ

早押しボタンを表示し、早く押した順に表示し ます。

自動抽選

学習者の中からランダムに1名指名します。

CHleru

一斉印刷

学習者の画面やノートを一括して印刷します。

電源管理

学習者端末を教員からリモートでサインアウト, 再起動,シャットダウンします。



トラブルシューティング



学生:授業に参加する - 接続先がない場合 -

.atl 🗓

İ



接続先がない場合は下記動作となります。 ①教員用PCで授業が開始になっていない場合。 ②教員用PCが起動していない、ネットワーク上に存在しない場合。 ③無線LANが中断した場合



授業中に無線LANが切断された場合

教員:

教員PCでは学生PCとの通信タイムアウト&リトライが発生しますが、エラーメッセージは表示されず、授業は続行されています。したがって、教員PCと学生PCの接続が切れている状態(学生が出席から外れる)で、教員PCの画面上では出席している学生が次々に減少していくように見えます。授業は続行されているので、教員側で再度授業開始をする必要はありません。

学生:

- 無線LANが切断されてもエラーメッセージは表示されません。
- 「授業出席」→「接続先選択」の操作で もう1度授業に参加する必要があります。



CHleru

.atl 🔳

ロッカー

ノート

00

アプリ



教員:

- 遅刻者に対してのみ資料(ファイル)を再配布する機能がないため、再度全学生に 対しての配布を行う必要があります。※配布の手順は21ページを参照してください このとき、すでに配布済みの学生においては、該当ファイルが開いていれば何も 起きませんが、ファイルが閉じていれば該当ファイルが上書きされます。

学生:

- すでに授業に出席している学生は、特に操作の必要ありません。 遅刻者は授業に出席し、先生から資料(ファイル)が 配布されるのを待つように伝えてください。